

生徒心得

われわれは、平和な国家および社会の有為な形成者として、人格の完成を目指し、常に真理と正義を愛し、個人の価値を尊び、集団生活の意義を解し、自由と規律、義務と責任をわきまえ勤労を重んじ、自主的精神にみちた心身共に健全な人間とならなければならない。

愛知県立木曾川高等学校の生徒であるわれわれはこの自覚の下に本校生徒としての誇りと責任を持ち、常に希望と信念を失わず、品格ある校風の発揚と、新しい学校生活をするよう心がける。

I 校内生活

校内生活においては常に先生と親しみ、その助言と指導を尊重し、積極的に知識、技能を修得し、心身の練磨、人格の陶冶につとめる。また、われわれの学校はわれわれ生徒の手で良いものにするよう努力する。

1. 課業について

- (1) 生徒は特別の場合を除き、指定された校門より出入りする。
- (2) 始業の合図は必ず守り、遅刻しないよう心がける。
- (3) 登校後の外出はその事項を諸届欄に記入し必ず担任・副担任の承認を事前に受ける。
- (4) 不正な行為は絶対に行ってはならない。
- (5) 与えられた学習のみではなく、常に積極的に自ら求めて学習に努める。
- (6) 欠席・遅刻は事前に指定の方法もしくは電話で学校に連絡する。遅刻の場合は登校時、職員室で入室許可証を提出し、教室に入室する。
- (7) 早退する場合は、体調不良の時は保健室へ、その他の理由の時は担任に申し出る。
- (8) 教室以外の学校施設(準備室、物置、用務員室、屋上等)にはみだりに立ち入らない。
- (9) 登校後は上履きと下履きをはっきり区別し、お互いに注意する。
- (10) 学校は生徒呼び出しの電話には応じない。ただし、用件を聞き、担任を通じて本人に取り次ぐこともある。
- (11) 考査を受ける時は次のことに留意して臨む。
 - ① 公正な態度で受査する。
 - ② 筆記用具以外の持ち物は全て廊下に整頓しておく。
 - ③ 筆入れ、下敷きは使用しない。ただし机上面が平滑ではない場合は先生の許可を得て下敷きを使用することができる。
 - ④ 私語や、わき見をする、あるいは机、ポケットの中などに紙などが入っていたり、携帯電話・スマートフォン等を所持することはすべて不正行為とみなされる。
 - ⑤ 必要な場合は手を挙げて先生を呼ぶ。
 - ⑥ 答案の集め方は、先生の指示にしたがう。
 - ⑦ 遅刻者は考査開始 20 分を経過した場合は、その時間の考査を受けられない。また途中退出は原則として認めない。
 - ⑧ 上記の規定および先生の指示にしたがわない者は指導の対象となる。
 - ⑨ 病気による欠席の場合は、原則として証明する書類を提出する。
- (12) 親族の死亡・父母の祭日による忌引き
 - ① 親族の死亡
 - ア 父母 7日以内
 - イ 祖父母、兄弟姉妹 3日以内

ウ 曾祖父母、叔伯父母 1日

② 父母の祭日 1日

(13) 次の場合は事前に担任に申し出る。

① 入学試験や就職試験等のために出校しなかった時は「出席停止・忌引等」として扱うが、各科目については欠課の扱いをする。

② 対外運動競技やコンクール等に参加するために出校しなかった生徒について、校長が承認したものであれば出席の扱いとするが、各教科については欠課の扱いとする。

(14) 校舎の施錠は原則午後5時とする。ただし、部活動の終了時刻は次のように定める。

4月～10月…午後6時30分

11月～3月…午後6時00分（部活動終了30分以内に下校を完了すること）

延長する場合は、予め生徒・保護者の了解を得て、部活動顧問の責任のもとに延長する。

2. 環境整備、衛生について

(1) 校内は常に清潔にし、進んで環境の整備に努める。

(2) 生徒は責任をもって教室の清掃美化、整頓戸締りなどを行う。

(3) 校舎、器具等公共物を大切にし、室内の備品はみだりに所定の場所から移動させない。

(4) 学校の器物を借用する時は事前に係の先生を通じて使用願を提出する。

(5) 校具を破損した時は直ちに所管の先生に届け出て指示を受ける。

(6) 在校中、身体に異常を認めた時は、直ちに担当の先生に申し出て指示を受ける。

3. 交通安全について

(1) 自分も交通環境を形成する一員であることを自覚し、交通法規を守り、自他の生命を大切にする。

(2) 愛知県が制定する「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の通り、自転車損害賠償責任保険等に必ず加入する。

※ 交通事故の被害軽減のため、自転車用ヘルメットの着用を推奨する。

(3) 自転車通学者は自転車通学許可願いを提出し許可を得る。

(4) 通学路は危険の少ない道を選び家庭にも知らせておく。

(5) 交通事故・違反があった場合は大小にかかわらず、すぐに担任に申し出る。

【交通事故にあった場合・起こした場合】

① 自他の安全を確保し、「110番」・「119番」へ連絡する。

② けがの程度にかかわらず、事故の相手の氏名・住所・電話番号等の連絡先を確認する。

③ 目立った外傷がなくても、医師による診断を受ける。

④ 保護者・学校に連絡する。

※ 事故の現場に居合わせた場合は、負傷者を救護し、状況に応じて「110番」・「119番」へ連絡する。

(6) 愛知県交通安全条例の「四ない運動」を推進し、運転免許取得(原付・二輪・四輪)、購入、乗車(同乗)を禁止する。

4. 所持品について

(1) 教科用具、その他身のまわり品は質素にして必ず記名する。

(2) デジタルオーディオプレーヤー、ゲーム機等の機器、トランプやマンガ雑誌、菓子類など授業に関係ないものを持ってこない。

(3) 貴重品の管理は特に注意し、万一紛失した際は、直ちに担任に届け出る。

(4) 必要以外の金銭を所持しないように心がける。

(5) ロッカーについては、体育用具及び教科担任の指示のあったもののみを入れ、それ以外の物品は絶対に入れない。

5. 風紀について

学校で定められた規則は厳守し、さらに進んで風紀の向上に心がける。

6. 服装規定について

- (1) 登校・校内生活・下校は原則制服を着用する。
- (2) 高温期はリボン・ネクタイの着脱可とする。ただし、ブレザー着用時にはリボン・ネクタイをすること。高温期にリボン・ネクタイを外しているときは、第一ボタンを外してもよいこととする。
- (3) 寒冷期は登下校時に防寒時の着用を認める。
- (4) その他、詳細な校内規定に関しては、その都度、掲示・指示を行う。

II 校外生活

常に本校の生徒たる自覚を失わず行動し、学校で得た知識技能を活用実践することにより、社会、家庭に協力し、その福祉増進に努める。

1. 生徒手帳は常に所持することが望ましい。
2. 登下校の際は交通道德を守り、乗り物等では高齢者や幼児に進んで席を譲る。
3. 校外でも学校生活に関した事件は直ちに学校へ連絡する。
4. 外出に際しては、服装や言動に注意する。
5. 学割発行に関連する旅行、集会、キャンプ、合宿等を行う時は事前に学校所定の学割発行に関する旅行申請書を提出し、許可を得て行う。
6. SNS 上で個人が特定されるような情報は投稿しないこと。また、校内で得た情報、学校行事等で撮影した写真や動画等は原則投稿しない。

III 一般生活規律

規律ある生活は高潔なる人格を形成するものであるから、常に正しい生活態度を身に付けるように努力する。

1. 規律を守って、明るく楽しい生活をする。
2. 不健全な遊技場や飲食店に出入りしてはならない。
3. 誘惑に対しては厳然たる態度で臨む。
4. 飲酒、喫煙、覚醒剤など違法薬物の使用等は国法によって禁じられていることであり、絶対にしない。
5. 服装、頭髪、所持品等に無駄な心を労することをしない。服装、頭髪については、男女共に清潔端正でなければならない。
6. 言動はあくまで理性で律し、暴力の行使は絶対に慎む。
7. 外泊をしてはならない。外出をする時には必ず行き先、目的、帰宅時間を家人に告げて外出する。
8. 金銭の貸借はお互いにしてはならない。
9. 先生に無断で金銭を徴収したり、物品を売買したりしてはならない。
10. 印刷物を掲示、配付または発行しようとする時は、事前に係の先生の承認を得てから行う。
11. アルバイトは特別な事情により必要である者は、保護者連署の上、担任に申し出て、許可を得る。

IV 学割の発行

1. 101Km を超える旅行について発行する。
2. 適用は通常 J R についてである。
3. 学割交付願を担任・生徒指導部をとおり学校に提出する。
4. 計画に基づき、早めに申請する。夏季、冬季、春季の長期休業に入ってからからの交付願は、原則として受け付けない。

5. 申請枚数は、必要最小限にする。

V 改正または廃止の手続き

1. 生徒会は、各クラスの議員を通じて生徒の意見を集約し、生徒議会を招集して生徒心得の改正または廃止の承認を得た後、校長に対し生徒心得の改正または廃止を要求することができる。
2. 校長は、前項の規定に基づく要求があったときは、適切な方法で生徒等から意見を聴取し、P T A理事会、学校評議委員会や同窓会等でその内容について、必要に応じて議論するものとする。
3. 校長は、生徒心得の改正または廃止について、必要に応じてP T A理事会、学校評議委員会や同窓会等の意向を踏まえる。
4. 校長は、生徒心得の改正または廃止にあたっては、議論の経緯および決定理由等について、生徒等に説明するものとする。

その他、遅刻規定やスマートフォン規定等は校内規定として別途掲示・指示を行う。